

預託金の運用状況

広島県市町村職員共済組合

2017年度

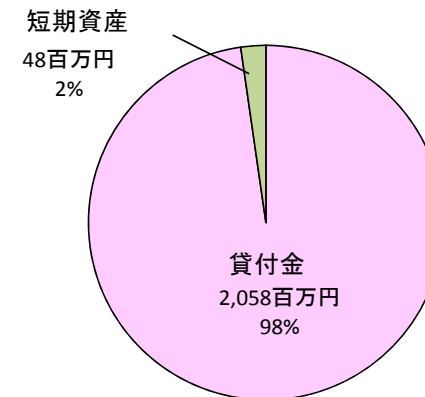
(単位:百万円)

資産区分	年度末の時価総額		修正総合利回り
		構成割合	
国内債券 (縁故地方債)	0	0.0%	0.00%
貸付金	2,058	97.7%	2.08%
短期資産	48	2.3%	0.00%
合計	2,106	100.0%	1.99%

注1 それぞれの項目は、単位未満について四捨五入しているため、必ずしも合計と一致しない。

注2 修正総合利回り=(実現損益+未収収益増減)÷(簿価平均残高+前期末未収収益)×100(%)

<2017年度末の時価総額>

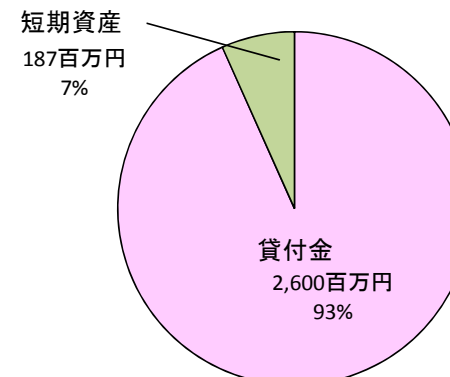


(参考)2016年度

(単位:百万円)

資産区分	時価総額		修正総合利回り
		構成割合	
国内債券 (縁故地方債)	0	0.0%	0.00%
貸付金	2,600	93.3%	2.40%
短期資産	187	6.7%	0.00%
合計	2,787	100.0%	2.32%

<2016年度末時価総額>



* 預託金とは、地方公務員等共済組合法施行令第17条の2第1項第5号の規定に基づき、組合員の福祉の増進又は地方公共団体の行政目的の実現に資するように全国市町村職員共済組合連合会がその構成組合へ預託し、管理されている資金である。